

研究検査

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● Y染色体微小欠失解析(AZF欠失)

(依頼コード No.12142)

受託開始日 2016年1月5日(火) 受付分より

男性不妊の原因のひとつとして、Y染色体上の無精子症因子(Azoospermia factor: AZF)領域の微小欠失が知られています。微小欠失は、主にAZFa、AZFbおよびAZFcに生じ、欠失する領域によって症状が異なります。

Y染色体の構造異常または微小欠失がどのAZF領域に起きているかを検査することは、補助生殖医療のために精子を採取できる可能性を判断し、精巣内精子採取術(TESE)の適用を検討する上で有用です。

本検査では、21種類のマーカーを用いてAZF微小欠失をはじめ、日本人の多型を考慮したAZFb、AZFc領域の部分欠失(亜分類)なども検出します。男性不妊等の研究検査として活用いただけます。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市的場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book

Google play

Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

Qualis
Medical Station

受託要領

依頼コードNo.	12142
統一コード	8C896-0000-019-898
検体必要量	血液 6.0mL
容器	B-19(EDTA2K 加血)
検体の保存方法	冷蔵、開封厳禁
所要日数	7~20
検査方法	PCR-rSSO法
報告形式	【親展報告】 検出された欠失を25パターンで報告します。 欠失が検出されない場合、「欠失なし」と報告します。
検査実施料/判断料	未収載
備考	倫理指針項目 匿名化依頼書をご使用ください

欠失の種類

微小欠失(主分類の欠失)	AZFa欠失
	AZFb欠失(P5/proximal P1)
	AZFb+c欠失(P5/distal P1)
	AZFc欠失(b2/b4)
Y染色体構造異常	Y染色体欠失
	Y染色体長腕欠失
	Y染色体長腕部分欠失I
	Y染色体長腕部分欠失II
	Y染色体長腕部分欠失III
	Y染色体長腕部分欠失IV
	Y染色体長腕部分欠失V
Y染色体長腕部分欠失VI	
微小欠失(亜分類の欠失)	Ym-1 P5+P4欠失
	Ym-2 P5+P4欠失
	Ym-3 AZFb部分欠失
	Ym-4 AZFb部分欠失
	Ym-5 P3欠失
	Ym-6 P3+P2+P1欠失
	Ym-7 P3+P2+P1欠失
	Ym-8 b1/b3欠失
	Ym-9 P3欠失
	Ym-10 P3欠失
	Ym-11 b2/b3欠失
	Ym-12 gr/gr欠失 ◆
	Ym-13 P1欠失

◆AZFc部分欠失のYm-12 gr/gr欠失は、約30%の日本人にみられる多型といわれています。

【参考文献】 高 栄哲, 他: J. Mamm. Ova Res. 30, 135-144, 2013.